学習シラバス (理)科

科 目 名	単位数	学年・類型
化学基礎	2	第1学年

1 学習の到達目標等

	1 日常生活や社会との関連を図りながら化学や科学事象への関心を
学習の到達目標	高めます。 2 化学の基本的な概念や原理・法則を理解し、科学的な見方や考え 方を養います。 3 目的意識を持って、観察、実験などを行い、科学的に探究する能 力と態度を身に付けます。

2 学習計画等

	学 習 内 容	学 習 の ね ら い
	第1編 物質の構成と化学結合 第1章 物質の構成	物質の分離とその分離法を理解します。 物質を構成する基本的な成分について理解します。 物質の状態とその変化について理解します。
1 学	第2章 物質の構成粒子	原子の構造を学び、原子ごとの違いを考えます。 イオンの成り立ちとイオンの表し方について学習します。
期	第3章 粒子の結合	イオン結合とイオン結晶の性質を理解します。 共有結合と分子の表し方や形について学びます。 分子間力と分子結晶の性質を理解します。 金属結合と金属結晶の性質を理解します。
2 学	第2編 物質の変化 第1章 物質量と化学反応式	原子の質量などの表し方の工夫について理解します。 物質量 (mol) を用いた数の表し方について理解します。 質量パーセント濃度とモル濃度の表し方について理解 します。
期	第2章 酸と塩基の反応	酸・塩基の定義と性質,種類について理解します。 pH と水溶液の性質の関係について理解します。 中和反応のしくと塩の性質について理解します。 中和反応の量的関係と中和滴定について理解します。
3 学 期	第3章 酸化還元反応	電子に着目して酸化・還元の考え方を理解します。 酸化剤や還元剤のはたらきや量的関係について理解します。 す。 様々な金属の反応性について理解します。

3 評価の観点及び内容、評価方法

評	価の観点及び内容	評 価 方 法
知識•技能	自然の事物・現象についての概念や原理・法 則などを理解しているとともに、科学的に探究 するために必要な観察、実験などに関する基本 操作や記録などの技能を身に付けている。	・授業中の活動への取組
思考・判断・表現	自然の事物・現象から問題を見いだし、見通 しをもって観察、実験などを行い、得られた結 果を分析して解釈し、表現するなど、科学的に 探究している。	・実験レポートの内容
主体的に学習に取り組む態度	自然の事物・現象に主体的に関わり、見通しを持ったり振り返ったりするなど、科学的に探 究しようとしている。	